

NPO 法人三木自然愛好研究会

三 愛 だ よ り



第 231 号 2023 (令和 5) 年 7 月 13 日 発行

発行事務局 : 三木市細川町増田 1204 番地

電 話 : 0794-82-3095 (北村) <http://mikisizen.gl.xrea.com>

板びさし ふれてもりくる 月かげに

うつるも涼し ゆうがおの花/樋ロー葉

=6 月 24 日、水の中の生き物大発見=

水中の生き物を観察するイベントが、三木市細川町脇川の教海寺周辺であった。子どもや保護者、スタッフなど約 30 人が参加。メダカやヤゴの採集や、顕微鏡でのミシコなどの観察を通して楽しく生

態を学んだ。
NPO 法人三木自然愛好研究会が先月 24 日に開催。2016 年に始まり、8 回目となる。子どもはまず、教海寺の堀でメダカやアメリカザリガニを捕獲。研究会のスタッフから、ザリガニが水草や生態系に与える影響について教わった。続いて、湧き水「脇川の念仏水」の下流でプラナリアなどを採集。湧き水を口に

メダカなど捕獲、顕微鏡も体験細川町

水中の生き物を観察するイ

ベントが、三木市細川町脇川の教海寺周辺であった。子どもや保護者、スタッフなど約 30 人が参加。メダカやヤゴの採集や、顕微鏡でのミシコなどの観察を通して楽しく生

ザリガニなどを捕まえようと、堀に網を入れる子どもら。三木市細川町脇川(三木自然愛好研究会提供)



水中生物探しにワクワク

神戸新聞三木版

2023 年 7 月 7 日

=7 月 2 日、梅雨の公園かんさつ会 ハンゲショウも見ごろでした=

雲に覆われてどんよりした空、まさしく梅雨の観察会。一般参加者は 3 家族 8 名で、水草プロジェクトの水槽のある場所から観察会をスタート。トチカガミヤガガブタのハート型の葉やアオイトトンボ、キイトンボやモノサシトンボを観察。また、7 月 2 日は暦の上では半夏生にあたり、公園の東端ではハンゲショウが最盛期を迎えていました。守池 1 号ではチョウトンボ、コシアキトンボやハラビロトンボが飛び交うなどふるさと公園がトンボの楽園であることも実感。理事長の日々のザリガニ捕獲の成果です。同池ののり裾ではイシモチソウ、モウセンゴケが復活しており、水草プロジェクトの水槽にあるオオバナイトタヌキモ(水辺ネットの碓井さんが同定)を合わせると、公園内では 3 種類の食虫植物の花を見ることができました。(文と写真:横山法次)



水槽に何がいるかな



オオガハスは閉じていました

2023年6月中旬～7月上旬の事業報告

6月14日(水)豊地小学校3年環境学習支援 10:40- 会員3名



6月18日(日)教海寺草刈り 9:00- 4名

6月23日(金)水の中の生き物大発見テント設営 教海寺 15:00- 6名

6月24日(土)水の中の生き物大発見 教海寺 9:30-12:00 一般20名、会員13名

7月2日(日)梅雨の公園かんさつ会 9:20-12:20 一般8名、会員9名

7月5日(水)豊地小学校3年環境学習支援 10:40- 会員3名

// 市史編さん協カプロジェクトロ吉川町ため池調査 雨天中止

7月6日(木)市史編さん協カプロジェクト吉川町ため池調査 8:30-17:00 会員5名、水辺ネット2名

// 活動推進連絡会 教育センター 19:00- 9名

7月7日(金)市史編さん協カプロジェクト細川町ため池調査 8:30-12:00 会員5名、水辺ネット1名

7月13日(木)市史編さん協カプロジェクト志染町ため池調査 8:30-12:00 会員5名、水辺ネット2名

// 三愛だより発送作業 市民活動センター 15:00-



毎月第2木曜日の午後3時から市民活動センターで、三愛だよりを印刷し、封筒に入れる作業を行っています。このあと手分けして、会員各戸へお届けしています。お手伝いいただける方のご参加をお待ちしています。

☆☆☆ 参加者募集中 藍の叩き染め体験会 ☆☆☆

日 程 8月2日(水)午前9:30-12:00

場 所 まなびの郷みずほ:市高齢者大学(細川町瑞穂 247-2)

参加費 500円(当日集金)

持ち物 綿または麻のTシャツかハンカチ

参加対象 三愛研会員

その他 事前の申し込みは不要です。

ご質問は池田裕子さん 080-3849-9493 まで



ふるさと公園だより

午前中はオオガハスが咲いています。キイトンボやチョウトンボも見かけるようになりました。

チョウトンボ



モノサシトンボと
サイコクヒメコウホネ



ハンゲショウ



オオガハス



ウツボグサ



キイトンボ



ニホンアマガエル

ツマグロヒョウモン



ウシガエル



トノサマガエル



2023年7月中旬～8月 三愛研事業活動予定表

日	曜	行事 他	日	曜	行事 他
7月			7	月	
14	金	市史編さん協力プロジェクトため池調査	8	火	
15	土		9	水	
16	日	ふるさと公園植生調査と草刈り	10	木	三愛だより発送作業 15:00 市民活動センター
17	月	海の日	11	金	山の日
18	火		12	土	「親子川がき教室」スタッフ募集中 今回はコロナ前の内容で実施します。 ☆用具、機材の運搬設置 ☆食事準備 ☆安全監視、補助 ☆車両誘導、会場誘導 ☆受付など ひとりでも多くの方々の力が必要です。当日は午前8時に現地集合です。ご協力いただける方は、担当の植田さん(090-5257-7701)まで、ご連絡をお願いします。
19	水	市史編さん協力プロジェクトため池調査	13	日	
20	木		14	月	
21	金	市史編さん協力プロジェクトため池調査	15	火	
22	土		16	水	
23	日		17	木	
24	月	市史編さん協力プロジェクトため池調査	18	金	
25	火		19	土	
26	水		20	日	
27	木	三役会議	21	月	
28	金	親子川がき教室準備	22	火	北播磨県民局主催「見て!見て!この虫なあに?」
29	土	親子川がき教室 9:30 御坂サイフォン橋下	23	水	
30	日		24	木	三役会議
31	月	市史編さん協力プロジェクトため池調査	25	金	
8月			26	土	
1	火		27	日	
2	水	叩き染め体験会 9:30-12:00 まなびの郷みずほ	28	月	
3	木	活動推進連絡会 19:00 市民活動センター	29	火	
4	金		30	水	
5	土		31	木	
6	日				

三木山で昆虫探そう
来月22日、県民局がイベント

豊かな自然が保全されている県立三木山森林公園（三木市福井）で8月22日午前10時～正午、チョウやトンボなどの昆虫採集と専門家による解説を行う親子向け体験事業「見て！見て！この虫なあに？」が明かされる。主催の北播磨県民局が参加を募っている。

自然に親しみ、好奇心を育むのが狙い。同公園は普段は動植物の採取が禁じられているが、今回は特別に許可され、捕まえた虫は持ち帰らず園内で放す。当日はNPO法人三木自然愛好研究会のメンバーが解説などを行い、県地球温暖化防止活動推進員北播磨地域連絡会も協力する。

参加無料。対象は北播磨地域の小学生と保護者で、定員は20組40人（応募多数の場合は抽選）。虫捕り網や虫かご、飲料水、タオル、帽子、筆記用具は各自で持参する。応募は7月24日までに、北播磨県民局ホームページの募集案内から入力フォームに進み、必要事項を記入する。同県民局民交流室環境課 ☎0795・42・9377

7/8 神戸新聞三木版

【備考】8/2の藍の叩き染め体験会の参加者を募集中です。詳しくは今月号2頁をご覧ください。事前申込は不要です。

□線状降水帯による豪雨被害がニュースになっています。三木は災害が少ないと言われているが、昭和7年の水害では大きな被害が出ています。油断は禁物です。

編集者コラム

【兵庫県災害年表(気象庁)を抜粋】美囊郡三木町は山間貯水池の堤防決壊による、濁流のため惨害を受けた。同町水災誌によれば7月1日午前8時より降雨、午後に至り雨勢強まり夜に入って強雨となり、2日昨夜来の雨は未明に至って車軸を流す如く、東天漸く白まんとする頃永代池決壊し新墓流失した。美囊川増水12尺、二位谷池・福田池・恵宝池・川池等時を同じくして決壊、水速1秒20間、急勾配の谷川を奔流して芝・平山・下滑原勾配の谷川を奔流して芝町・平山・下滑原町一帯を襲い、死者33名、重傷・軽傷者31名、家屋流失・全壊57戸、半壊17戸、小破23戸、床上浸水73戸、床下浸水1450戸の被害を出した。